

**【取組の目的、内容】**

女子中学生の**理系進路選択への関心喚起による志願者の裾野拡大**、及び女子高専生（在学）への地元企業を中心として**活躍している女性ロールモデルの提示**（明るい将来を示す座談会開催による自死防止等を含む）により、**地域に貢献し活躍する女性技術者を一気通貫で育成する循環システムを構築**する。

**【実施体制】**



**【工程表】**

H29年12月～	新年度実施に向けて、山陰の企業受入調査、実施準備、学内・外調整、会場・宿所確保
H30年4月～	（通年）募集型実験イベント・出前講座・密着型講演会・実験体験（8・9月）理系（高専）女子先輩による母校訪問（9月）高専出身女性ロールモデル講演会・座談会、医学部女性研究者講演会と医学部女子大生・院生との意見交換会（10月）プレインターンシップ（校外研修）（H31年1月）進路研究セミナー（H31年2月）医学部附属病院先進医療機器見学・体験会
H31年4月～	第4期への展開

**【成果指標】**

- **女子志願者（理系進路選択）の裾野を拡大する取り組み**  
**本科入学志願者における女子の割合を**  
**現状 24.94%（過去5年間平均） → 26%（H30）**  
**※対前年度比1%以上の増**
- **活躍する女性ロールモデルの継続的育成の取り組み**  
**プレインターンシップ（校外研修）の学校行事化**  
**（第2学年全員参加型へ）**



**【第4期中期目標期間への展開（見込み）】**

「山陰とっとり・しまねの企業とつくる女性技術者活躍推進プログラム」の開発により、地元産業を牽引する女性人材を育成できる。これによって、第4期当初から、地域になくってはならない高専としての取り組みを円滑にスタートできる。